

2022 年度 教 員 活 動 報 告 書

学部学科名／部局名	職名	氏名
文学部人間関係学科	教授	楠 凡之
専門分野		
臨床教育学		

1 教育領域																							
(1) 教育担当実績 ※ 90分授業 1限 9:00～、2限 10:40～、3限 13:00～、4限 14:40～、5限 16:20～、6限 18:00～、7限 19:40～																							
学部 1学期・科目名	曜日・時限	学部 2学期・科目名	曜日・時限																				
特別支援教育論	月 5、6	特別活動・キャリア教育論	火 1、6																				
演習A-1	火 2	演習A-2	火 2																				
教職論	火 5、6	教育実習1・教職実践演習	水 6																				
教育実習2	水 6	演習B-2	木 2																				
演習B-1	木 2	人間関係学演習B(共同担当)	木 1、2																				
教育学概論(共同担当)	金 5	生徒指導論	木 7、金3																				
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 40%; text-align: center;">大学 院 1学期・科目名</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">曜日・時限</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">大学院 2学期・科目名</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">曜日・時限</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>臨床教育学演習</td> <td>木 6</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>特別研究 I-B</td> <td>金 4</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">修士論文指導</td> <td style="text-align: center;">学生数</td> <td style="text-align: center;">博士論文指導</td> <td style="text-align: center;">学生数</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>博士論文</td> <td>I</td> </tr> </table>				大学 院 1学期・科目名	曜日・時限	大学院 2学期・科目名	曜日・時限			臨床教育学演習	木 6			特別研究 I-B	金 4	修士論文指導	学生数	博士論文指導	学生数			博士論文	I
大学 院 1学期・科目名	曜日・時限	大学院 2学期・科目名	曜日・時限																				
		臨床教育学演習	木 6																				
		特別研究 I-B	金 4																				
修士論文指導	学生数	博士論文指導	学生数																				
		博士論文	I																				
(2) FD 活動 <研修参加、授業改善への取り組み等> (200字程度)																							
(3) その他 <上記以外の特筆すべき教育活動、学習相談への対応、正規の授業時間外の教育活動等> (200字以内)																							
毎週水曜日の5限の時間に、次年度に教員採用試験を受ける学生を対象にした教員採用試験対策ゼミを実施した。本年度もその対策ゼミから6人ほどの教員採用試験合格者を出すことができた。過去の外傷体験や摂食障害に苦しむ複数の学生の教育相談を2週間に一度のペースで実施した																							

2 研究領域	
(1) 公表された研究成果(過去3年間)	
【2020年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等	発表年・月
単著 「学童保育における困難な養育環境に置かれた子どもに対する理解と援助の課題」 日本学童保育学会 学童保育 第10巻 Pp.23-32	2021年1月
「アタッチメントと生活指導」 生活指導 2020年8、9月号 Pp.38-47	2020年7月
「小1プロブレムと生活指導実践の課題」 生活指導 2021年2、3月号 Pp.38-41	2021年1月
共著 白石正久・白石恵理子編 「発達診断の視点と方法」 全障研出版部 第7章 Pp.169-190	2020年12月
【2021年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等	発表年・月
単著 貧困・児童虐待問題と学童保育における家族支援の課題 日本学童保育学会10周年記念誌 第7章 P227-243	2021年5月
「学童保育における家族支援の課題 —アタッチメントの問題に視点をあてて—」日本学童保育士協会編 『学童保育研究 22』 かもがわ出版 pp15-22	2021年6月
「感情制御に苦しむ子どもと生活指導」 生活指導 2021年8・9月号 Pp.36-47	2021年7月
【2022年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等	発表年・月
共著 「感情コントロールに苦しむ子ども」 理解と対応 高文研 全255頁中113頁を担当	2022年12月
学術論文 単著 発達の困難さをもつ子どもへの発達援助と学童保育実践 日本学童保育学会 学童保育 第12巻 P39-50	2022年6月
「保護者の応答能力と子育て支援の課題」 保育問題研究 No.315 Pp.19-30	2022年6月
「学校現場で対応に著しい困難さを感じる保護者への理解と対応」 北九州市立大学人間関係学科紀要第30巻 P19-42	2023年3月
ASDの子どもと歩む子ども集団づくり 生活指導 2023年2-3月号 P26-29	2023年1月

(2) 外部資金(過去3年間)	
【2020 年度】 科研費等外部資金名	文科省科研「学校－保護者関係研究会」研究分担者
【2021 年度】 科研費等外部資金名	
【2022 年度】 科研費等外部資金名	
(3) 当該年度の学会活動 <座長、討論者、パネリスト、委員、受賞、特許他実用新案等>	
日本教育法学会 課題研究2で報告「ゼロトレランス的生徒指導の問題点と生活指導実践の課題」 6月4日	
日本学童保育学会自由研究発表分科会Ⅲ 座長 6月25日	
日本生活指導学会全体会に指定討論者として参加	
(4) その他 <上記以外の当該年度における特筆すべき研究活動> (200 字以内)	

3 管理運営領域	
(1) 全学業務 <役職等、委員会等>	
学士課程運営検討部会 副部長	
(2) 部局内業務 <ワーキング・グループ、委員等>	
(3) 広報活動業務 <大学説明会、高校訪問、出張講義、高大連携、オープンキャンパス等>	
	実施年月日
(4) その他 <上記以外の特筆すべき管理運営業務、部活動やサークルの部長、顧問等>	

4 社会貢献領域	
(1) 主体的活動 <地域課題解決のための活動 (事業やプロジェクト等)>	
(2) 支援活動 <外部からの依頼により行った活動 (学外委員会や審議会等の委員等)>	
(3) 講演活動 <講演、公開講座、各種研修講師、シンポジウム、メディアへの出演等>	
	実施年月日
主催者(NPO 法人学童保育協会理事長)としての活動 福岡県放課後児童支援員資質向上研修	5. 27、6. 3、6. 17、 7. 8、7. 9
山口県放課後児童支援員認定資格研修	6. 24、7. 1、7. 3
福岡県放課後児童クラブ支援員事例研修	9. 22、9. 23、9. 26
福岡県放課後児童クラブ認定資格研修	10. 10、11.28、12.5、 12. 18、1. 23
北九州ムーブフェスタでシンポジウムを企画	7. 23
講演活動	
福岡生研 春のワクワク学習会の講座	4. 2
飯塚子ども劇場学習会講演	5. 15
西日本指導員学校(オンライン)	6. 12
学童保育協会フォローアップ講座(オンライン)	6. 20
全生研全国大会一般分科会・共同研究者(オンライン)	7. 31
全生研全国大会テーマ別分科会講座(オンライン)	8. 1
北九州市ユースアドバイザー研修	8. 5
福岡県生研大会基調講演	8. 11
滋賀県野洲養護学校センター研修(オンライン)	8. 24
ゆくはしファミリーサポート研修	9. 2
北九州市主任保育士研修(オンライン)	9. 8
全障研九プロ集会講座(オンライン)	9. 10
埼玉生研学習会	9. 25
秋の実りの学習会	10. 22
田川ファミリーサポート研修	10. 24
大阪幌馬車学習会	11. 5
長崎大学教育研究フォーラム・全体講演(オンライン)	11. 19
札幌市学童保育連絡会講座(オンライン)	11. 20

北海道特別支援教育学会会全体講演	11. 23
琉球大学講演	11. 25
九州民研講座	12. 25
全教青年部学習会	2. 5
埼玉県学童保育連絡協議会	2. 5
福岡生研冬のレポート学習会・共同研究者	2. 11
いもの子共同作業所研究会	3. 12
長野民教研学習講座	3. 26
(4) その他 <上記以外の特筆すべき社会貢献活動>	